はじめに

準備

基本操作

応用編

データ転送・削除

その他

はじめに

製品の特徴、安全上の注意、付属品、
ご使用に当たってのお願いを記載しています。
初めてご使用になられる方は必ずお読みください。

製品の特長

世界最長※連続再生、約 168 時間。

一週間の連続再生が可能。充電する手間が省けます。

※ (2006 年 9 月現在弊社調べ)

WMA（DRM 対応）、MP3 再生

WMA 形式と MP3 形式に対応。WMA 形式は Windows Media DRM9 に対応しているため、インターネットからダウンロードした音楽も手軽に持ち運べます。

ボイスレコーダー搭載

本体にマイクを内蔵。簡単操作でボイスレコーディングができます。ミーティングやレッスンの録音はもちろん、とっさの時にボイスメモが残せて便利です。

多彩なイコライザ機能

音楽のジャンルによる 7 つの基本モードをサポートしていますので、お好みに合う音質で音楽を楽しむことができます。もちろんユーザーの好みに合わせて編集できるユーザイコライザ機能も搭載しています。

高速 USB2.0/USB マスストレージクラス対応

USB2.0 に対応した USB ポートを搭載しているため、パソコンとの接続は簡単で、しかもデータ転送は高速です。また、USB マスストレージクラスに対応しているので、特別なドライバソフトのインストールも不要です。

FM ラジオ＆録音機能

FM ラジオや 1 ～ 3ch の TV 音声を自在に楽しめます。もちろん録音もできます。また、周波数が 76.0MH ～ 108.0MHz の範囲であれば海外でも利用できます。

製品の特長

ダイレクトレコーディング機能

付属のダイレクトレコーディングケーブルを使えば、パソコンを使わずに、CD や MD などのオーディオ機器から直接録音が可能です。

内蔵リチウムイオンバッテリー

リチウムイオンバッテリーを搭載。パソコンの USB ポートに接続するだけで充電がおこなわれます。乾電池等を購入する必要がないので経済的です。

リジューム機能

電源が切れても心配ありません。リジューム (設定復元) 機能を搭載していますので、電源が切れた後でも再び電源を入れると最後に再生していた位置やイコライザの設定などが再現されます。

ファイルナビゲーション機能

数多くのフォルダやファイルを作成しても、ナビゲーション機能を使用するとかんたんに選択することができます。

ファームウェア更新

インターネットからファームウェアをダウンロードして機能の向上や追加を行うことができます。

SRS WOW エフェクト

臨場感のある SRS WOW エフェクトで、さらに音質にこだわることができます。

■著作権についてのご注意

他者の著作物または歌唱・演奏の録音物を、私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の許諾を得ずに複製することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。また、実際に配信が行われているか否かにかかわらず、私的な目的で作成した複製物であっても、他者の著作権物または歌唱・演奏の複製物を、著作権者およびその他の権利者の許諾を得ずに、電気通信等の手段で配信が可能な状態にすることは、禁止されています。当社は本製品が上記の注意事項を守られず使用された場合、一切の責任を負わないこととします。

■商標について

本機の名称は、シーグランド株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Media Player は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

■ パソコンでの操作について

本取扱説明書では、パソコンの操作方法についても一部紹介をしておりますが、パソコン本体、OS、その他アプリケーションの操作については、ご利用されている製品の取扱説明書をご覧ください。不明点は、これらの製造元にお問い合わせください。

● お客様または第三者が、本製品またはパソコンや各アプリケーションの誤使用、使用中に生じた故障、メモリーの消失、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

● 本取扱説明書の一部または全部をシーグランド株式会社の許可なく複製することはできません。

● 本取扱説明書に記載されている内容を、製品の機能の改善・改良を目的とし、将来予告なしに変更する可能性があります。

● 本取扱説明書は万全の注意を払って制作していますが、取扱説明書を参考にした操作において損害が生じても責任は負いません。

● 本取扱説明書は開発中の製品を元に制作されており、実際の製品とは一部外観が異なるものがあります。

● マニュアル中の画面は、Windows XP および Windows Media Player バージョン 10 を使用しています。お使いのパソコン環境によっては細部が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるように、本取扱説明書を大切に保管してください。

■警告表示の意味

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

この記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容が記載されていることを示します。

この記号は、行為を禁止する内容が記載されていることを示します。

運転中は使用しない

運転をしながらイヤホンを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。また、歩きながら使用する際も、事故を防ぐために、周囲の交通や路面状況に充分ご注意ください。

煙が出たり、変なにおいがするときは、ただちに使用を中止する

万一、異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。そのまま使用すると感電したり火災の原因となります。正しく接続する本製品をパソコンに取り付ける場合は、必ず本取扱説明書で接続方法を確認し、正しく接続してください。誤った接続をすると、パソコンや本製品から発煙したり火災の原因となります。

分解・改造しない

感電、火災、火傷などの事故の原因となります。修理はお買い上げ店または弊社サポートセンターにご依頼ください。改造した場合、保証期間であっても有料修理となります。

濡らさない

本製品を調理台や加湿器のそば、風呂場などの水などの濡れやすい場所または水のかかりやすい場所に置いたりご使用にならないでください。火災や発熱、感電、破損、故障の原因となります。
万一、水に濡れた場合は、すぐに電源をオフにし、お買い上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。この場合、保証期間であっても有料修理となります。

振り回さない

イヤホンコード、オーディオケーブルなどを持って本製品を振り回さないでください。周囲の人がけがをする恐れがあります。

端子部に金属類を差し込まない

ジャックなどに金属類を差し込まないでください。回路のショートや故障の原因となります。

雷が鳴り出したら、ただちに使用をやめる

感電の原因となります。

大音量で長時間連続で聞きすぎない

大きな音量で長時間続けて聞くと耳を刺激しすぎてしまい、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホンで聞く場合には注意し、周囲の音が聞こえるくらいの音量でお聞きください。

はじめからボリュームを上げすぎない

再生時にボリュームが上がりすぎていると、突然大きな音が鳴って耳をいためることがあります。ボリュームは再生しながら徐々に上げていきましょう。

コード類は正しく配置する

本体と他の機器をケーブルを使って接続をする際に、コードを正しく配置しないと足などにひっかけて機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して、接続・配置してください。

ぐらついた台や傾いた場所に置かない

落下し、故障の原因となります。

幼児の手の届くところにおかない

けがなどの事故の原因となることがあります。

ご利用にあたってのお願い

- 本製品をパソコンに接続してファイルを読み書きしている最中は、パソコンから本製品を抜かないでください。故障、データ破壊の原因となります。

- 本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、本製品を認識しない場合があります。
その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。

- USB ハブに本製品を挿す場合、ご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。
その場合は、パソコン本体の USB ポートに直接挿し込んでください。

- 本製品は休止状態 / スタンバイなどの状態に対応しておりません。

- USB ポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。
その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。

- 録り直しのきかない録音の場合、必ず事前に試し録音をしてください。

- 操作上の問題または本製品の不具合により、正常に録音されなかった場合の録音内容の保証についてはご容赦ください。

- 本体は防水仕様になっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。

- 本製品をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。

- 鞄などに入れる場合は、重いものの下敷きにならないようにご注意ください。

付属品について

本製品には、以下のような付属品が同梱されています。
ご使用になる前に、まず付属品がすべて揃っていることをご確認ください。万一､付属品の不足や破損がございましたら､弊社サポートセンター（P.102）にご連絡ください。

上記のほかに､「保証書」､「クイックマニュアル」､「ユーザー登録はがき」が同梱されています。
また、カタログや注意書きの別紙が同梱されている場合があります。

※付属品のイラストはイメージです。

準備

各部の名称やディスプレイに表示されるマークの意味など、X-REX の操作に必要な内容について紹介します。X-REX もしくはポータブルオーディオをはじめてご使用になられる方は必ずお読みください。

各部の名称

正面

Vol ＋ボタン

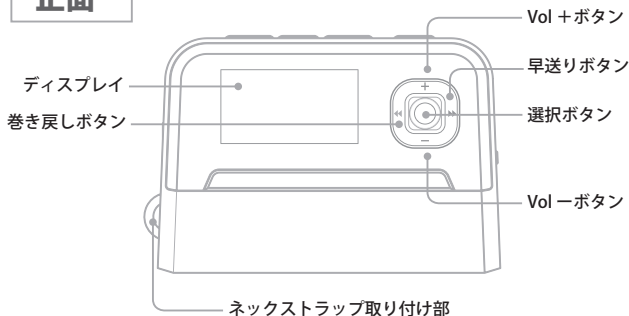
早送りボタン

ディスプレイ

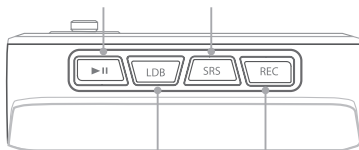
選択ボタン

巻き戻しボタン

Vol ーボタン

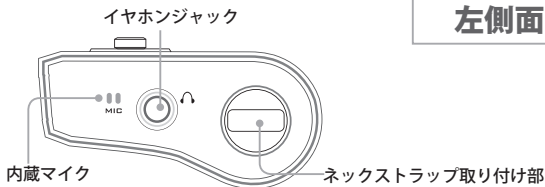
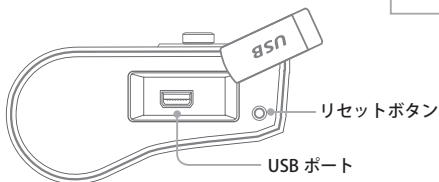
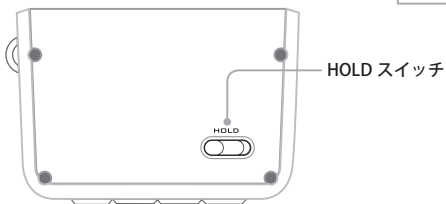
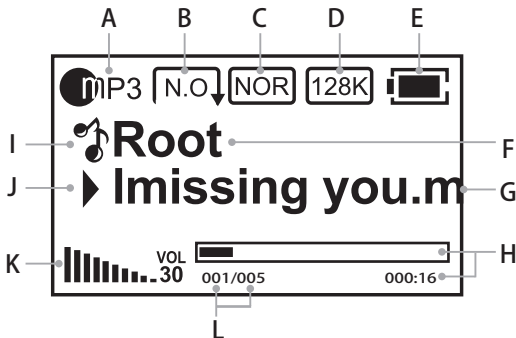
ネックストラップ取り付け部

上面

電源 / 再生 / 一時停止ボタン

イコライザ / お気に入りボタン

時計 / モード切替ボタン

録音 / リピート切替 / 再生モード切替

各部の名称

左側面

右側面

裏面

再生モード

A: ファイル形式表示

オーディオファイルのファイル形式を表示します。

B: リピートモード表示

選択しているリピートモードが表示されます。

C: イコライザ表示

選択したイコライザを表示します。

D: ファイルビットレート表示

オーディオファイルのビットレートを表示します。

E: バッテリー残量表示

電池の残量（目安）を表示します。

F: フォルダ名表示

フォルダ名を表示します。

G: ファイル (曲) 名表示

ファイル名または ID3 タグを表示します。

H: タイムカウンター表示

再生 / 一時停止中の経過時間を表示します。

I: モード表示

音楽モード時に表示されます。

J: 再生 / 一時停止表示

オーディオファイルの再生 / 一時停止状態を表示します。

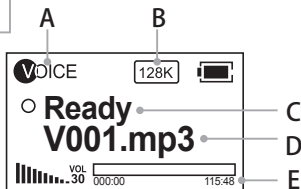
K: ボリューム (音量) 表示

オーディオファイルのボリュームレベルを表示します。

L: 曲番号 / 曲数

再生 / 一時停止中の曲番号を表示します。

ディスプレイ表示について

ボイス録音モード

A: 録音音源表示

B: ビットレート表示

C: 待機 / 録音中 / 停止中表示

D: ファイル名表示

E: タイムカウンター表示

FM ラジオモード

A: 受信感度表示

B: チャンネル / マニュアル表示

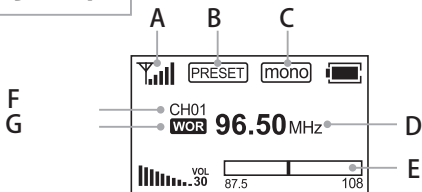
C: ステレオ / モノラル表示

D: 受信周波数表示

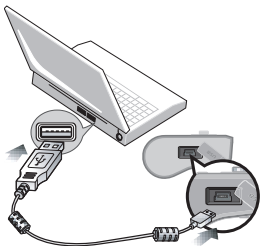
E: 受信周波数バー表示

F: プリセットチャンネル表示

G: 地域

充電について

X-REX は、パソコンと USB 接続して充電することが出来ます。

1. 付属の USB ケーブルを使用して X-REX をパソコンの USB ポートに接続します。

2. 画面のバッテリ残量表示が充電中表示 (アイコン) され、充電が行われます。この際、音楽再生や FM 受信等通常にご使用いただけます。

3. LDB ボタンを短く押すと充電状態が確認できます。COMPLETE と表示されたら、充電完了です。

4. パソコンから取り外します。(P.26)

POINT

● HOLD スイッチをオフにした状態で接続してください。
●完全に放電した状態で完全充電するには約 4 時間必要です。
●ディスプレイにライトがつかない場合は充電をおこなってください。
●充電中にラジオを聴くとノイズが入ることがあります。

バッテリーについて

電源を入れた直後は、バッテリーの表示残量が変わることがあります。約 5 ～ 6 秒後、実際のバッテリー残量が表示されます。

注意！

※下記のような場合はバッテリー充電をおこなってください。

●ディスプレイに "Low Battery" と表示される。
●操作ボタンを押してもすぐに停止または動作しない。
●ボタンを押してもディスプレイにライトがつかない。

パソコンと接続する

X-REX は、パソコンと USB 接続してオーディオファイルを本体に転送することによって、気軽に音楽が楽しめます。

1. 本体の HOLD スイッチをオンにします。

2. 付属の USB ケーブルを使用して X-REX をパソコンの USB ポートに接続します。

3. 接続されるとディスプレイの表示が接続モードに変わります。

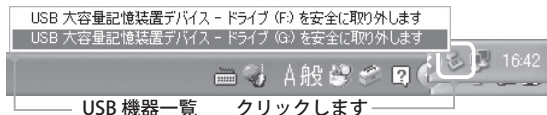
Connect

注意！

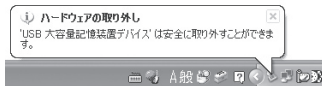
●ディスプレイ画面に "Don't Disconnect" と表示されているときは USB ケーブルを取り外さないでください。故障の原因やデータの損傷の原因となります。
パソコンから取り外すには、P.26 をご参照ください。

パソコンから取り外す

パソコンの電源が入っている状態で X-REX をパソコンから取り外すときは、以下の手順で取り外してください。パソコンの電源が切れているときは以下の手順は不要です。

1. Windows 画面右下にあるタスクトレイのハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックします。

→パソコンに USB 接続されている機器の一覧が表示されます。

2. 該当する USB 大容量記憶装置デバイス (ドライブ) を選択します。

→ハードウェアの取り外し "USB 大容量記憶装置デバイス " は安全に取り外すことが出来ますと表示されます。

3. USB ポートから X-REX を取り外します。

注意！

※オーディオファイル再生中やデータ転送中は取り外せない旨の警告が表示されることがあります。必ずデータ転送等が終わってから取り外しをおこなってください。

基本操作

X-REX の基本的な操作手順を説明します。
本製品またはポータブルオーディオを初めてご使用になられる方は必ずお読みください。

電源の ON/OFF

X-REX のボタンは、短く押したときと、長く押したときで、操作内容が変わります。
本操作手順では、ボタンを**短く押す**ときは**【短押し】**、**長く押す**ときは**【長押し】**と表記しています。

電源の ON/OFF

▶II ボタンを長押しします。

→ 電源が ON/OFF されます。

※十分に充電した状態で電源を入れてください。

※液晶ディスプレイのライトがつかない場合は充電をおこなってください。

POINT

●一時停止した状態で何も操作せず " 自動 OFF" で設定以上の時間が経過した場合、自動で電源が OFF になります。

※リジューム機能 - 電源を入れたときに、前回電源 OFF したときのモード、曲、設定で起動します。リジューム機能の ON/OFF は P.60 をご参照ください。

※充電中、およびパソコン接続中は電源が切れません。
※プレイリスト（ナビゲーション中）は電源が切れません。

ファイルの再生

ボタンを短押しします。→ファイルが再生されます。

一時停止

ボタンを短押しします。→ファイルが再生が一時停止されます。
もう一度押すと、再生が再開されます。

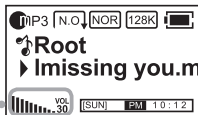
ボリューム(音量調整)

+ ーボタンを押します。

長押し→ボリュームが連続的に増減

短押し→ボリュームが 1 段階ずつ増減

ボリューム表示

音楽を聴く

選曲する

◀◀ ▶▶ ボタンを短押しします。

再生・一時停止状態で短押し

▶▶→**次の曲**に移ります。

◀◀→曲の開始から **5 秒以内**なら**ひとつ前の曲**、**5 秒以降**なら**その曲の最初**に戻ります。

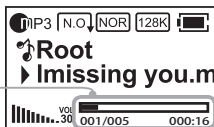
早送り・巻き戻し

◀◀ ▶▶ ボタンを長押しします。

再生・一時停止状態で長押し

▶▶→ファイルの早送りをします。

◀◀→ファイルの巻き戻しをします。

画面設定のグラフィックが**タイムカウンター** (P.65) の場合、再生経過時間が確認できます。

音楽の取り込み

付属の USB ケーブルを使用して、パソコンの USB ポートと X-REX を接続します。

→ディスプレイにリムーバブルディスクと表示され、X-REX が認識されます。

※　音楽の取り込みについて、詳しくは P.74 ～をご参照ください。

ラジオを聴く

LDB ボタンを長押しします。

→モード選択画面が表示されます。

◀◀ ▶▶**ボタン**を押して、**FM ラジオ**を表示し、**決定ボタン**を短押しします。

→ FM ラジオモードが表示されます。

※　ラジオ操作について、詳しくは P.50 ～をご参照ください。

※　充電中にラジオを聴くとノイズが入ることがあります。

HOLD 機能 / 時計表示

HOLD 機能

HOLD 機能を ON にすると気付かないうちにボタンが押されて誤動作してしまうことを防ぐことができます。

本体裏面にある、HOLD スイッチを ON にすると、すべての操作が無効になります。

POINT

HOLD 機能が ON になっている時は、電源も入りません。

時計表示

ファイルが停止・一時停止の状態で時計を表示させ、時間確認をおこなうことができます。

ファイルが停止・一時停止の状態で LDB ボタンを短押しします。
→日付・時刻を表示することができます。

POINT

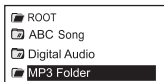
※時間確認はファイルが再生されていない状態でのみ確認できます。

※日付・時刻の設定は P.68 をご参照ください。

ナビゲーション

ナビゲーションを使用すると、フォルダやファイルを簡単に探すことができます。

1. 再生モード中に、決定ボタンを短押しします。

2. ＋－ボタンで表示したいフォルダを選択します。

3. ▶▶ ボタンを押します。
→選択したフォルダ内が表示されます。

4. ＋－ボタンで再生したいファイルを表示します。

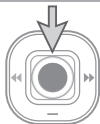
5. ►II ボタンを短押しします。
→選択したオーディオファイルが再生されます。

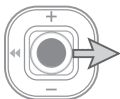
POINT

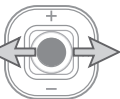
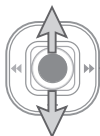
●表示しているフォルダより上の階層のフォルダを開きたい時は、◀◀ ボタンを短押しします。

●ナビゲーション表示を終了したい時は、REC ボタンを短押しします。

基本操作

メニュー画面の基本操作

再生モードで決定ボタン長押し

→設定メニュー画面へ移動する時に使用します。

決定ボタン・▶▶ボタンを押す

→項目 (反転表示) を決定して、設定項目または次のメニューに移動します。

＋－ボタン・◀◀ ▶▶ボタンを押す

→他のメニューへ移動する時や、設定を変更する時に使用します。

◀◀ ボタンを押す

→メニュー表示中は前のメニューに戻ります。先頭のメニューでは再生モードに戻ります。

REC ボタン・►II ボタンを短押し

→メニュー画面を終了します。

POINT

設定メニューについては P.57 をご参照ください。

応用編

時間確認や誤動作を防ぐ HOLD 機能、ナビゲーション機能などについて説明します。

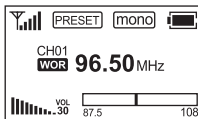
モードの切替

X-REX には、**再生モード、ボイス録音モード、外部入力録音モード、FM ラジオモード、プレイリストモード**の 5 つのモードが搭載されています。

モード切替方法

1. LDB ボタンを長押しします。
→モード切替画面が表示されます。

2. ◀◀ ▶▶ ボタンで選択したいモードを表示します。

3. 決定ボタンを短押しします。
→モードが選択されます。

再生モード

●通常の再生モードです。オーディオファイルの再生等をおこないます。
（基本操作 P.29 ～ / 応用編 P.39 ～ ）

モードの切替

ボイス録音モード

●内蔵マイクを使用してボイス録音をおこないます。
(応用編 P.47 ～)

外部入力録音モード

●外部オーディオ機器からの録音をおこないます。
(応用編 P.48 ～)

FM ラジオモード

● FM ラジオの受信、録音、周波数設定をおこないます。
(応用編 P.50 ～)

プレイリストモード

●プレイリストに登録したファイルのみの再生をおこないます。
(応用編 P.41 ～)

POINT

モード選択画面を表示して何も操作せず**約 5 秒間**経過すると現在**選択中のモード画面**に戻ります。モード選択画面をキャンセルしたいときは REC ボタンを短押しします。

注意！

モード選択画面を表示するときは LDB ボタンを**長押し（2 秒以上**）してください。再生モードで短押しすると**時計表示**になります。

時計画面が表示されたときは何かボタンを押すと**再生モード**に戻ります。

イコライザ

イコライザの設定

X-REX では音楽ジャンルに最適化されたプリセットイコライザを設定することができます。

再生モード中に、SRS ボタンを短押しします。
→イコライザが切替わります。

※イコライザの設定については P.69 をご参照ください。

イコライザの種類

■ノーマル
何も変更せず、楽曲の音を自然に再生します。

■ロック
低音域と高音域を強調します。ロック曲に適した音質です。

■ジャズ
低音域を強調します。ジャズ曲に適した音質です。

■クラシック
高音域を強調します。クラシック曲に適した音質です。

■ポップ
低音域とと高音域を強調。ポップ曲に適した音質です。

■ライブ
高音域を強く、低音域を強調します。ライブ曲に適した音質です。

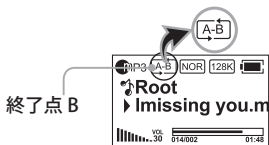
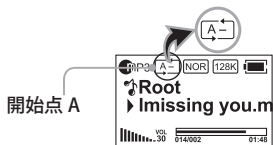
■ダンス
低音域を強調します。ダンス曲に適した音質です。

■ SRS
立体音響を使った SRS WOW のサウンドです。

A-B リピート再生

A-B リピート設定

ファイル再生中に一定区間 A → B を設定して、繰り返し再生することができます。

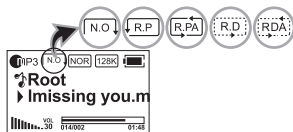
1. ファイルを再生中に、REC ボタンを短押しします。
→開始点 A が設定されます。

2. リピートしたい終了点で REC ボタンを短押しします。
→終了点 B が設定されます。

3. REC ボタンを短押しすると A-B リピートモードが解除されます。

※ A-B ポイントは 2 曲以上またがっての設定はできません。
※曲の最後の部分には B ポイントを設定できないことがあります。

その他のリピート設定

音楽ファイルのリピート再生方法を選択することができます。

ファイルを再生中に、REC ボタンを**長押し**します。
→押している間、各設定に次々変更されます。

リピート方法は、ノーマル、1 曲リピート、全曲リピート、フォルダ内ランダム再生、全曲ランダム再生の 5 種類です。

N.O **ノーマル**：曲順どおりに通常再生します。

R.P **一曲リピート**：1 曲のみ繰返し再生します。

R.PA **全曲リピート**：X-REX に収録したすべての曲を繰り返し再生します。

R.D **ランダム**：フォルダ内の曲順を自動で並び替え再生します。

RDA **ランダムオール**：X-REX に収録したすべての曲順を自動で並び替え再生します。

POINT

●リピートの設定をするときは、**ファイル再生中に** REC **ボタンを長押し**します。短押しすると、A-B リピート設定になります。

プレイリストに登録する

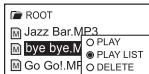
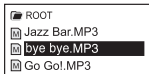
1. 再生モードで、決定ボタンを短押しします。

2. ＋－ボタンを押してプレイリストに登録したいファイルを表示させます。

※ナビゲーション画面でのフォルダ、ファイルの選択方法は (P.33) をご参照ください。

3. 決定ボタンを押します。
→ポップアップメニューが表示されます。

4. ＋－ボタンを押して、PLAY LIST を選択します。

5. 決定ボタンを押します。
→プレイリストに登録されます。

※オーディオファイルの再生が停止・一時停止中にのみ、プレイリストに登録できます

プレイリストから削除する

- プレイリストモードにするには、モードの切替 (P.36)をご参照ください。
- プレイリストから削除しても、オーディオファイル自体は削除されません。
- オーディオファイルの再生が停止・一時停止中にのみプレイリストから削除できます。

1.
プレイリストモードで、削除したいファイルを表示させ、決定ボタンを短押しします。
→削除メニューが表示されます。

2.
＋－ボタンを押して、YES を選択します。

3.
決定ボタンを短押しします。
→プレイリストから削除されます。

プレイリストで再生する

1. LDB ボタンを長押しします。

2. ◀◀ ▶▶ ボタンを押して、プレイリストモードを表示します。

3. 決定ボタンを短押しします。
→プレイリストモードが表示されます。

4. ボタンを短押しします。
→再生が始まります。

POINT

プレイリストモードでは、プレイリストに登録されたファイルのみが再生できます。

ファイルの削除

オーディオファイルを削除することができます。

1. ファイルが**停止・一時停止中**に決定ボタンを短押しします。

2. ＋－ボタンを押して、削除したいファイルを表示させます。

3. 決定ボタンを押します。
→ポップアップメニューが表示されます。

4. ＋－ボタンで、**DELETE** に合わせ、決定ボタンを押します。

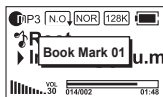
5. ＋－ボタンで **YES** をに合わせ、決定ボタンを押します。
→ファイルが削除されます。

POINT

●一度削除したファイルは元に戻すことができません。十分にご注意ください。
●ファイルが再生中のときは削除することはできません。

ブックマークの登録

ブックマークに登録する

ファイルを再生中に、SRS ボタンを長押しします。
→再生箇所がブックマークに登録されます。

ブックマークを再生する

1. 停止・一時停止中に、SRS ボタンを長押しします。
→ブックマークリストが表示されます。

2. ＋－ボタンを押して、再生したいファイルを表示させます。

3. ►II ボタンを短押しします。
→再生が始まります。

注意！

※ブックマークは**最大 10 個**まで登録することができます。
※ 10 個登録されていると新しく登録できなくなります。その場合は、ブックマークを削除してから新しく登録してください。
ブックマークの削除については P.46 をご参照ください。
※ブックマーク機能は、**再生モード**でのみ使用することができます。

ブックマークの削除

ブックマークを削除する

1. ブックマーク停止・一時停止中に SRS ボタンを長押しします。
→ブックマークリストが表示されます。

2. ＋－ボタンを押して、削除したいファイルを表示させます。

3. 決定ボタンを短押しします。
→ポップアップメニューが表示されます。

4. ＋－ボタンを押して、**YES** に合わせ、決定ボタンを短押しします。
→ブックマークから削除されます。

注意！

ブックマークリストから削除しても、オーディオファイルは削除されません。(**ファイルの削除** P.44)

ボイス録音

X-REX 内蔵のマイクで簡単にボイス録音することができます。

1. LDB ボタンを長押しします。
→モード選択画面が表示されます。

2. ◀◀ ▶▶**ボタン**を押して、**ボイス録音**を表示し、**決定ボタン**を短押しします。

3. REC ボタンを短押しします。
→ボイス録音が始まります。

4. 再度 REC ボタンを短押しすると、ボイス録音が停止します。

※ ▶II ボタンを短押しすると、録音が一時停止し、再度 ▶II ボタンを短押しすると、続きから録音することができます。

※録音時のビットレートの設定については、P.63 をご参照ください。

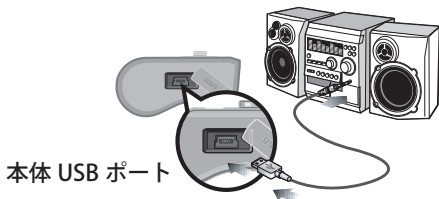
POINT

録音ファイルは **VOICE** フォルダに MP3 形式で収録され、ファイル名は V001.MP3、V002.MP3... となります。

充電が十分でない場合、録音できないことがあります。

録音時にイヤホンから聞こえる音量・音質は再生時のものと異なります。事前に試し録音をして、再生時の音量・音質をご確認ください。

オーディオ機器に接続する

1. X-REX とオーディオ機器を付属の**ダイレクトレコーディングケーブル**で繋ぎます。

※接続するプラグや端子を間違えると正しく録音できません。接続する場合は十分確認をおこなって正しく接続してください。

2. X-REX の電源を入れます。(P.28)

3. LDB ボタンを長押しします。
→モード切替画面が表示されます。

4. **外部入力録音モード**を表示させ、決定ボタンを短押しします。

モード選択
外部入力録音

5. REC ボタンを短押しすると、外部入力録音が始まります。

LINE 355K
◉ Recording
E001.mp3
VOL 30 000:00 115:48

6. 再度 REC ボタンを短押しすると、外部入力録音が停止されます。

※録音時のビットレートについては、P.63 をご参照ください。

POINT

●録音待機状態で決定ボタンを押すと、外部入力録音からボイス録音へ切替えることができます。

● ►II ボタンを短押しすると、録音を一時停止、再開することができます。

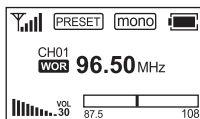
FM ラジオを聴く

1. LDB ボタンを長押しします。
→モード選択画面が表示されます。

2. ◀◀ ▶▶**ボタン**を押して、**FM ラジオ**を表示し、**決定ボタン**を短押しします。
→ FM ラジオモードが表示されます。

モード選択
FMラジオ

3. ▶II ボタンを短押しすると、受信待機状態になります。

4. もう一度 ▶II ボタンを短押しすると、電波受信状態になります。

POINT

● X-REX は、**イヤホンアンテナ方式**によって電波を受信します。FM ラジオを聴くときは、必ず**イヤホン**を**イヤホンジャック**に正しく接続してください。

●電池の残量が少ないと**ノイズ**が発生しやすくなります。電池残量が十分にあることを確認してご使用ください。

地域設定

1. FM ラジオモードで、決定ボタンを長押しします。

2. ＋－ボタンを押して、**地域**を表示、決定ボタンを短押しします。

FMラジオ
地域

3. ◀◀ ▶▶ボタンを押して選択、決定ボタンを短押しします。

地域
◉ JAPANバンド
○ WORLDバンド

※設定初期時は、**JAPAN バンド**に設定されています。

チャンネル / マニュアル機能切り替え

FM ラジオモードで決定ボタンを押すと、チャンネル (PRESET 表示)、マニュアル (SCAN 表示) が切替わります。

マニュアルチューニングとプリセット登録

● FM ラジオの SCAN 表示時に、◀◀ ▶▶ボタンを押すと、0.05MHz ずつ手動で周波数を合わせることができます。

● ◀◀ ▶▶ボタンを長押しすると、周波数が連続して増減し近接の受信可能周波数に移動します

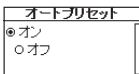
LDB ボタンを押すと、表示している周波数を 20 個まで保存することができます。

FM ラジオを聴く

オートプリセット

1. FM ラジオモードで、決定ボタンを長押しします。

2. ＋－ボタンを押して、**オートプリセット**を表示、決定ボタンを押します。

3. ◀◀ ▶▶ボタンを押して、**オン**を選択、決定ボタンを短押しします。

オートプリセット
◉オン
○オフ

→ FM ラジオモードが表示され、自動選局 (オートプリセット) が開始されます。

※自動選局されるまで時間がかかることがあります。
※電波が入りにくい場所ではオートプリセットがうまく機能しない場合があります。

プリセットチャンネル切り替え

FM ラジオの PRESET 表示時に◀◀ ▶▶ボタンでプリセット (オートまたはマニュアル) 登録されたチャンネルを切り替えることができます。

チャンネルの登録を削除する

1. FM ラジオモードで決定ボタンを長押しします。

2. ＋－ボタンを押して、**周波数削除**を表示、決定ボタンを押します。

→全ての周波数を削除するには・・・

3. ＋－ボタンで**全て削除**を選択、決定ボタンを短押しします。

4. ＋－ボタンで**はい**を選択、決定ボタンを短押しします。
→全ての周波数が削除されます。

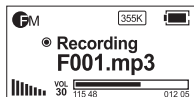
→一部の周波数を削除するには・・・

3. ＋－ボタンで**一部削除**を選択、決定ボタンを短押しします。

4. ＋－ボタンで**削除したい周波数を選択**、決定ボタンを短押しします。
→選択した周波数が削除されます。

※２０個保存されている場合は削除するまで保存できません。

FM ラジオの録音

1. REC ボタンを短押しします。
→ラジオの録音が始まります。

2. REC ボタンを再度短押しします。
→ラジオの録音が終了します。

※録音が終了した後も、ラジオを聴くことができます。

POINT

録音ファイルは **FM** フォルダに MP3 形式で収録され、ファイル名は F001.MP3、F002.MP3... となります。

●録音中に ►II ボタンを短押しすると、録音を一時停止することができます。
●再度 ►II ボタンを短押しすると、録音が再開されます。

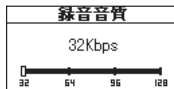
録音音質の設定

1. FM ラジオモードで決定ボタンを長押しします。

2. ＋－ボタン押して、**録音設定**を表示、決定ボタンを短押しします。

3. **録音音質**を表示、決定ボタンを短押しします。

4. ◀◀ ▶▶ボタンで **32 ～ 128kbps** の音質設定ができます。

録音音質
32Kbps
32　64　96　128

注意！

サウンドの品質はサンプリングレート (音をどのくらい細かく録音するか) もしくはビットレート (1 秒間に転送できるデジタル信号の量) によって決まります。
一般的にこれらの数字が高いほど高音質となりますが､データ容量 (ファイルサイズ) は大きくなります。用途によって使い分けることをお勧めします。

ラジオのタイマー録音

X-REX では FM ラジオの録音を予約することができます。

1. FM ラジオモードで決定ボタンを長押しします。
2. ＋－ボタンを押して、**録音設定**を表示させ、決定ボタンを短押しします。
3. ＋－ボタンを押して、**タイマー録音**を表示させ、決定ボタンを短押しします。
4. オン / オフを選択、決定ボタンを短押しします。
5. ◀◀ ▶▶ ボタンで**オン**を表示、決定ボタンを短押しします。
   →タイマー録音が有効になります。
6. ＋－ボタンで**設定**を表示、決定ボタンを短押しします。
7. ◀◀ ▶▶ボタンで設定画面を移動、＋－ボタンで設定を変更できます。

設定
[FRI] FM 101.7MHz
07:23

8. 決定ボタンを短押しします。
   →タイマー録音の予約が完了します。
   ※正しく FM ラジオの録音をするには本体時刻をあわせて下さい。

設定メニュー

言語の設定や画面の明るさなど、X-REX の設定について説明します。　（例）：画面はリジュームの設定です。（P.60）

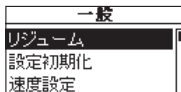
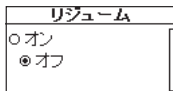
1.

再生モードで決定ボタンを長押しをすると設定メニューが表示されます。

設定
一般
録音
表示

2.

＋－ボタンで設定したいメニューに合わせます。

一般
リジューム
設定初期化
速度設定

3. 決定ボタンを短押しします。
→設定画面が表示されます。

リジューム
○オン
◉オフ

4.

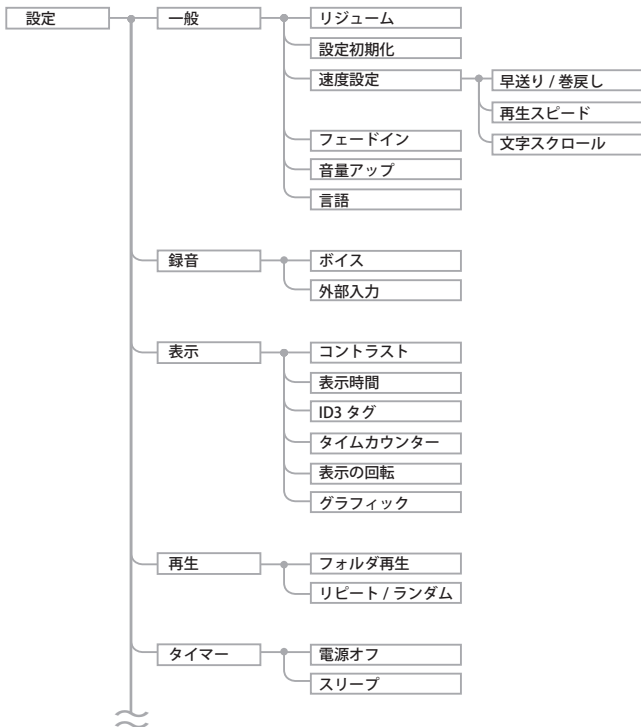
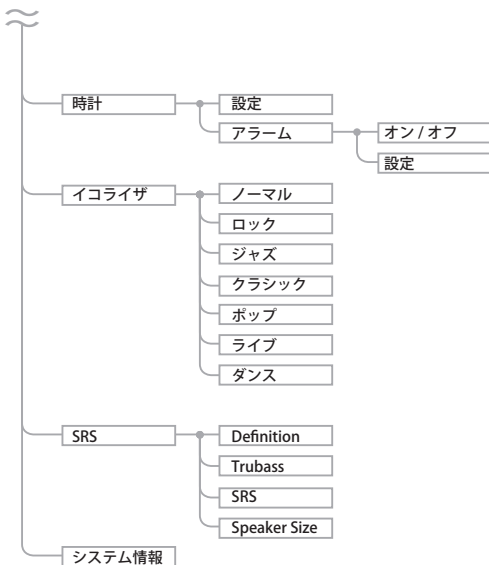
◀◀ ▶▶ボタンで設定を切り替えます。

5.

決定ボタンを短押しします。
→設定が反映されます。

メニュー階層イメージ

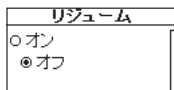
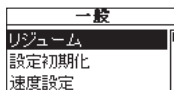
設定メニューの階層イメージです。

メニュー階層イメージ

●設定メニューを終了したい時は、REC ボタンか ►II ボタンを短押しします。

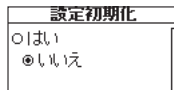
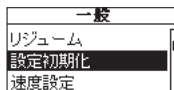
設定(一般)

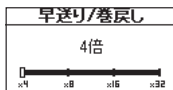
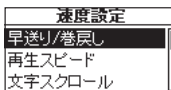
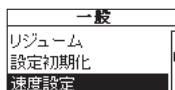
設定メニューで、設定を選択したときの表示について説明します。

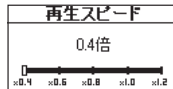
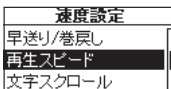
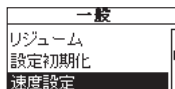
リジューム

オンにすると前回再生時の、音量、イコライザ、プレイリストなどの設定状態を記憶します。
次回起動で設定しなおす手間が省けます。

※リジューム機能 - 次回電源を入れたときに、前回電源を OFF にした画面から起動されます。

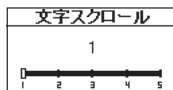
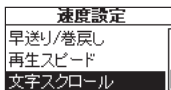
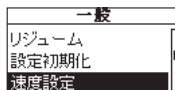
設定初期化

全ての設定を元に戻すことができます。

速度設定 - 早送り / 巻戻し

早送り・巻き戻しの速度を× 4 ～× 32 の間で調節することができます。

速度設定 - 再生スピード

オーディオファイルの再生速度を調節することができます。(X0.4,X0.6, X0.8, X1, X1.2)

速度設定 - 文字スクロール

ディスプレイを流れる文字の速度を調節することができます。

設定(一般)

フェードイン

曲の再生開始部分を徐々に音が大きくなるように設定できます。

音量アップ

音量の低いオーディオファイルのときにこの機能をオンにすると、より大きな音量で再生されます。

注意!

この機能をオンにすると、電池の消費が早くなることがあります。

言語

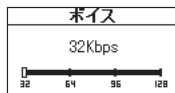
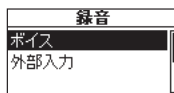
メニュー画面で使用される言語を設定することができます。

一般
フェードイン
音量アップ
言語

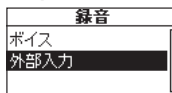
言語
ENGLISH
日本語
中文(繁體)

設定メニューで、録音を選択したときの表示について説明します。

ボイス

ボイス録音時のビットレートを設定することができます。(32 ～ 128kbps)

外部入力

外部入力録音時のビットレートを設定することができます。(64 ～ 192kbps)

設定 (表示)

設定メニューで、画面設定を選択したときの表示について説明します。

コントラスト

ディスプレイの明るさを調整することができます。

表示時間

ディスプレイの表示時間を設定することができます。(5 秒～常時点灯)

ID3 タグ

曲名などをディスプレイ表示する ID3 タグの表示・非表示を設定します。
※ ID3 タグについては付録 P.94 をご参照ください。

タイムカウンター

再生中のオーディオファイルのタイムカウンター表示を、●再生時間●残り時間のどちらにするか選択できます。

表示の回転

ディスプレイ表示を 180 度回転させることができます。
オン→ 通常表示
オフ→ 180 度回転表示

グラフィック

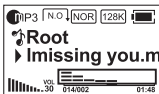
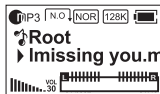
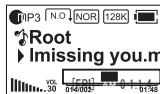
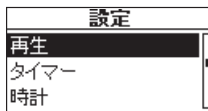
ファイルの再生中に表示する、グラフィックのタイプを設定することができます。

ウェーブ、ステレオ、タイムカウンター、時計の 4 種類です。

ウェーブ

ステレオ

時計

設定 (再生)

設定メニューで、再生を選択したときの表示について説明します。

フォルダ再生

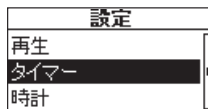
全フォルダ→ X-REX に収録されている全てのファイルが再生されます。

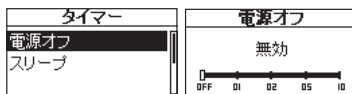
現フォルダ→現在選択しているフォルダ内に収録されているファイルのみ再生されます。

リピート / ランダム

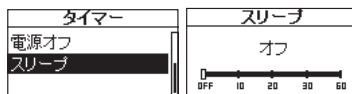
リピート / ランダムの設定をおこないます。
※再生モード中に REC ボタン長押しでも設定を変更ことができます。
詳しくは、**P.40　その他のリピート設定**をご参照ください。

設定 (タイマー)

設定メニューで、タイマーを選択したときの表示について説明します。

電源オフ

停止・一時停止中にある一定時間操作しないと自動で電源がオフになる機能です。
無効、1 分、2 分、5 分、10 分から選択できます。

スリープ

ある一定時間経つと自動で電源がオフになる機能です。
オフ、10 分、20 分、30 分、60 分から選択できます。

設定 (時計)

停止・一時停止中に設定メニューで、時計を選択したときの表示について説明します。

※音楽を再生中は選択することができません。

設定

現在の日時を設定することができます。

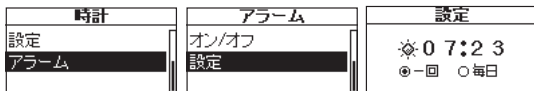
設定
2005/09/09
07:23

◀◀ ▶▶ ボタンで移動、＋－ボタンで設定値を変えることができます。

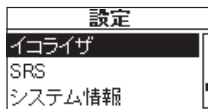
※太陽マーク：AM、月マーク：PM を表します。

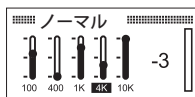
アラーム

設定した時間に自動的に電源がオンになる機能です。

設定
07:23
◉一回　○毎日

◀◀ ▶▶ ボタンで移動、＋－ボタンで設定値を変えることができます。

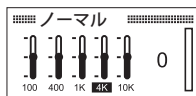
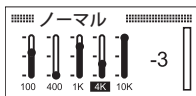
設定（イコライザ）

設定メニューで、イコライザを選択したときの表示について説明します。

イコライザ

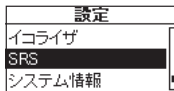
イコライザの値を設定することができます。
◀◀ ▶▶ ボタンでイコライザのプリセット、手動セットの切り替え、＋ーボタンで値を変更できます

リセット

イコライザのリセットをしたいときは、イコライザ設定画面で SRS ボタンを短押しします。

→イコライザがリセットされます。

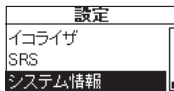
設定 (SRS/ システム情報)

設定メニューで、SRS やシステム情報を選択したときの表示について説明します。

設定
イコライザ
SRS
システム情報

SRS

立体音響を使った **SRS WOW** のサウンドです。

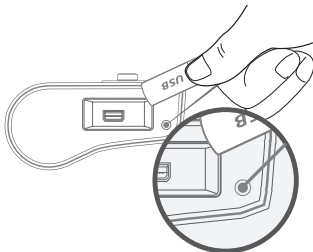
Definition
０～１０までの音の明瞭度を設定できます。
Tru Bass
低音の出力が出にくい機器（イヤホンや小型のスピーカー等）において、出力可能な音を最大限利用して実際にはなっていない低音を感じさせる技術です。
SRS WOW
エフェクトを設定すると、自然な立体音場感と豊かな低音、そして臨場感のあるサウンドを実現できます。
Speaker Size
スピーカーの大きさを設定することにより、より環境に適した音質を感じさせることができます。

設定
イコライザ
SRS
システム情報

システム情報

メモリの使用状況やファームウェアのバージョンを表示します。

リセット

オーディオプレーヤーが動作しなくなったときはリセットをすると解決できる場合があります。

1. リセットボタンを先が細いもので押します。

2. 電源が OFF になった後、 ►II ボタンを長押しすると電源が ON になります。

注意！

●リセットボタンを押すときに強く押しすぎると故障の原因となりますのでご注意ください。

●リセットをしても音楽ファイルが消えることはありません。

データ転送・削除

Windows Media Player を使用して X-REX にデータを転送する手順と削除やフォーマットの手順、ファームウェアアップデートのための付属 CD-ROM のインストール手順を説明します。

音楽 CD を録音する

Windows Media player を使用して音楽 CD を録音します。ここでは、**Windows Media Player10** を使用した操作を説明します。

注意！

- 初めて **Windows Media Player** で CD を録音する時には**同期の自動・手動、コピー防止の選択**など、いくつかの**オプション**を**設定**する必要があります。ここでは**設定済みと仮定**して操作説明をおこなっています。(設定については P.90 をご参照ください。)
- **Windows Media Player** のより詳細な使い方は同アプリケーションの**ヘルプ**をご覧ください。

1. Windows Media Player 10 を起動し、音楽 CD をパソコンのドライブにセットします。

※自動で再生が始まる場合は停止してください。

2. **取り込みタブ**を**クリック**します。

→音楽 CD の曲目一覧が表示されます。

取り込みタブ

3. 取り込み録音する曲に**チェック**を入れます。（録音しない曲はチェックをクリックして外します。）

※初期設定ではすべてにチェックが入っています。

クリックするとチェックがはずれます。

4. **音楽の取り込み**を**クリック**します。

→音楽 CD の取り込みが開始されます。

5. 音楽 CD が取り込まれ、取り込まれた曲はライブラリに取り込み済みと表示されます。

6. ライブラリタブをクリックして、曲が取り込まれているか確認してみましょう！

※ Windows Media Player のより詳細な使い方は同アプリケーションのヘルプをご覧ください。

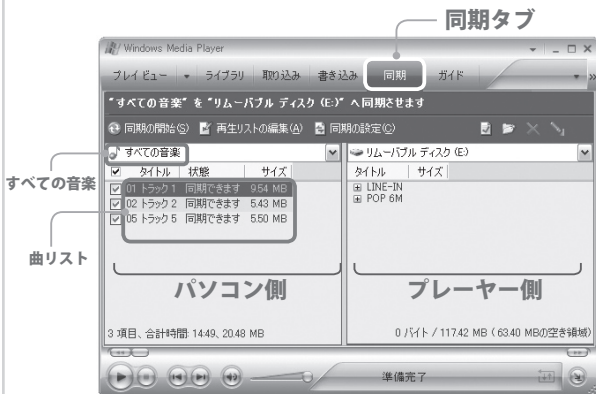
オーディオファイルを転送する データ転送・削除

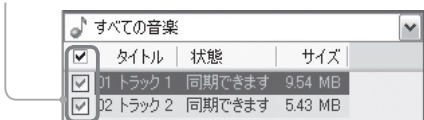
Windows Media player を使って、録音したオーディオファイルを簡単に本機に転送することが出来ます。転送すれば、いつでも手軽に音楽を聴くことができます。

1. 付属の USB ケーブルを使用して、パソコンの USB ポートと X-REX を接続します。

→ディスプレイにリムーバブルディスクと表示され、X-REX が認識されます。

2. Windows Media Player の**同期タブ**を**クリック**し、**すべての音楽**を選択します。

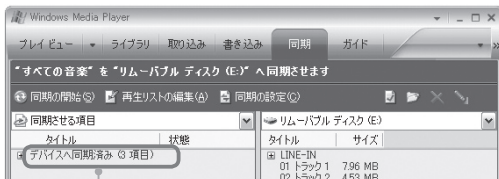
→左ウィンドウに曲リストが表示されます。

3. 転送する曲にチェックを入れます。(転送しない曲のチェックをクリックしてはずします。)

※初期設定ではすべてにチェックが入っています。

4. 転送先からリムーバブルディスクを選択します。
→ウィンドウ右に本機内のファイル / フォルダ一覧が表示されます。

※（例）ではリムーバブルディスク（E:）ですが、ご利用の環境によって、() 内のアルファベットは変わります。

5. **同期の開始**を**クリック**します。

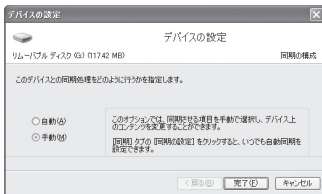
→曲の同期が開始されます。

6. 同期が終了すると、**左ウィンドウ**に**デバイスへ同期済み**と表示されます。

POINT

- **Windows Media Player** の初期設定では同期されるオーディオファイルの階層は **MUSIC** フォルダ→**アーティスト名**フォルダ→ **CD タイトル**フォルダ→**オーディオ**ファイルとなっています。

- 本機 (デバイス) の一番上の階層にオーディオファイルを同期させたい場合は同アプリケーション**ツールメニュー**の**オプション**から**デバイス→プロパティ**を選択し、**デバイスにフォルダ階層を作成する**のチェックを外してください。

注意！

- オーディオファイルが持っている **DRM**（デジタル著作権管理）情報の内容によっては、本機に転送ができなかったり、転送しても再生できないことがあります。
- 本機に存在するファイルと同じ名前のファイルを転送すると、既存ファイルは上書きされます。
- 本機のパソコンへの接続および取り外しの詳細な手順、注意事項については**準備（P.23）パソコンと接続する**をご参照ください。
- インターネットに接続されていない状態で録音 / 同期をおこなった場合、音楽 CD の持つ情報（曲名・アーティスト名等）の表示はおこなわれません。
- 転送中は、本機をパソコンから取り外さないでください。
- **Windows Media Player 9** 以降をご使用ください。
- **Windows Media Player** のより詳細な使い方は、同アプリケーションの ヘルプ をご覧ください。
- **自動同期について：Windows Media Player** を起動した際に**デバイスの設定**ウインドウが表示されることがあります。この場合には**手動**にチェックを入れ、**完了**をクリックしてください。自動同期に設定すると転送がすべて自動でおこなわれ、任意のファイルのみを転送することができなくなりますのでご注意ください。

付属のソフトウェア CD--ROM をインストールするとファームウェアダウンロードツールがインストールされ、ファームウェアをアップデートすることができます。

1. X-REX に付属しているソフトウェア CD-ROM をパソコンのドライブにセットします。

   →インストーラが自動で起動します。

2. インストールプログラムの手順にしたがってインストールを完了させてください。

POINT

付属ソフトウェア CD-ROM をインストールしておくと、弊社ホームページからファームウェアをダウンロードいただき、アップデートをおこなうことが可能になりますので、インストールされることをお勧めします。

※**ファームウェア：本体の動作を制御するプログラム**

●ファームウェアのダウンロードおよびアップレート方法は下記 URL から

http://www.seagrand.co.jp/support/download.shtml

その他

トラブルシューティング・製品の仕様
用語集・アフターサービスについて
サポートセンターのご案内
個人情報保護に関するポリシー

1. 電源が入らない

■以下の点をご確認ください。

・バッテリー残量は十分か？
・HOLD が ON になっていないか？

2. オーディオファイル (曲) が聴こえない

■以下の点をご確認ください。

・イヤホンが正しく接続されているか？
・ボリュームが最小になっていないか？

再生しようとしているファイルがパソコンで再生できるか確認してください。(パソコンで再生できない場合はファイルが無音または壊れている場合があります。)

3. 通常操作が出来ない

HOLD を解除してもボタン操作が出来ない場合はリセットボタンを細いもので押してリセットしてください。

※リセットボタンの位置は P.71 をご参照ください。

4. ファイルの転送やコピー・ペーストができない

■以下の点をご確認ください。

・USB ケーブルが正しく接続されているか？

・ファイル名が長くないか？

→短いファイル名にするか、本体に新規フォルダを作成し、フォルダ内に転送してみてください。

・メモリ残量が十分にあるか？

→設定の情報表示 (P.70) でメモリの空き容量を確認してください。

5.Windows 2000/XP で付属ソフトウェアがインストールできない・フォーマットできない

administrator、または Administrator 権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。

6.Windows Me でデバイスマネージャに緑色の×が表示される

この表示は仕様です。動作に問題はありませんので、そのままお使いください。

7.WMA ファイルが再生できない

Windows Media Player の**デバイスへの転送**を使わずに、Windows の**エクスプローラ**などで本体にコピーすると、以下の場合はオーディオファイルを再生できません。

1. ダウンロード購入した DRM 情報が有効なオーディオファイルの場合
2. CD からパソコンに録音したときに著作権保護機能が働いたとき。

いずれの場合もファイルの転送は Windows Media Player をお使いください。また、ビットレートが **32 ～ 192kbps** の範囲を超えた WMA ファイルは再生できません。

2 の 場 合 は **Windows Media Player** の **ツ ー ル メ ニュー→オプション**の**音楽の取り込み**タブで**取り込んだ音楽を保護する**のチェックを**オフ**にして音楽 CD から録音することで、再生が可能となります。

8.MP3 ファイルが再生できない

本製品は、ビットレートが 32 ～ 320kbps の範囲を超えた MP3 ファイルは再生できません。

9. 録音した音が悪い

ビットレートの値が低いと、録音したオーディオファイルのサウンドクオリティーも低くなります。録音する目的に応じて、ビットレートを選択してください。

10. メニュー操作中に画面が元に戻ってしまう

ディスプレイに表示されるメニュー一覧やモード選択画面は、何も操作せずにしばらくするとメイン画面に戻ります。

11. ファイルの削除が出来ない

パソコンをご利用の方は、パソコンに接続し、フォーマットをおこなってみてください。

12. ディスプレイの表示が暗い

画面のコントラスト (P.64) を調整してください。

製品の仕様

仕様	MP3/WMA 再生対応
本体寸法	65 × 44.5 × 21.3(mm)
重量	66g
ボディカラー	ブラック / シルバー / レッド
内蔵メモリ	1GB/2GB
出力端子	3.5mm ステレオミニジャック
入力端子	3.5mm ステレオミニジャック (USB 変換) 内蔵マイク
PC 接続インターフェイス	USB2.0(Type A)
S/N 比	FM チューナー 50dB
	オーディオ 95dB
アンテナ	ヘッドホン / イヤホンアンテナ
受信周波数	76.0MHz ～ 108.0MHz（ワールドワイドバンド / 日本切り替え方式）
再生周波数	20Hz ～ 20,000Hz
再生可能ファイル形式	MP3 形式、WMA 形式 *1
録音可能ファイル形式	MP3 形式
最大録音可能時間 *2	ダイレクトレコーディング：1GB: 約 32 時間 (MP3 形式 64kbps) 2GB: 約 64 時間 (MP3 形式 64kbps)
	音声録音：1GB: 約 64 時間 (MP3 形式 32kbps) 2GB：約 128 時間 (MP3 形式 32kbps)
連続使用可能時間	約 168 時間
電源	リチウムイオンバッテリー（1620mAh)

対応環境	対応 OS	Windows Me / 2000 / XP がインストールされたパソコン *4
	必要機器	CD-ROM ドライブ、USB ポート (USB2.0 HI-SPEED 対 応、USB1.1 ポートに接続した場合には、Full Speed モードでの接続となります)
	ハードディスクの空き容量	100MB 以 上 の 空 き 容 量（オーディオデータを含まず）*5
	その他	Windows Media Player9.0 以降

*1 MP3(8kbps ～ 320kbps)、WMA(32kbps ～ 192kbps)、可変ビットレート (VBR) でエンコードされた物もこの範囲を逸脱した場合には再生が正常ではなくなる場合があります。WMA は DRM 対応ですが、購入された楽曲については全ての楽曲の転送を保証する物ではありません。

*2 最大録音時間はメモリが空の状態で録音時間が最大になる設定において録音を行った場合となります。

*3 電池の消耗状況、および利用環境により使用時間は変動します。

*4 いずれの OS も日本語版で、アップグレードインストールでない環境。また、Windows2000 環境の場合にはサービスパック (SP2 以降) がインストールされている事。上書きインストールした環境、OS が正常に動作していない環境は除きます。

*5 別途オーディオデータを取り込む際などはその為の容量が必要です。

用語集

● ファイル形式

オーディオファイルには、データの形式によっていくつかの種類があり、ファイル形式として分類されます。本機で再生できるファイル形式は **WMA/MP3** です。

WMA（Windows Media Audio）

Microsoft 社が開発した音声圧縮フォーマットです。Windows に標準装備されている Windows Media Player で音楽 CD を WMA ファイルにできます。

MP3（MPEG Audio Layer-3）

オーディオ CD 並みの音質で、データ量を約 10 分の 1 に圧縮できる音声圧縮フォーマットです。

● ID3 タグ

MP3 オーディオファイルに、曲名 / アーティスト名 / アルバム名 / ジャンルなどの情報を加えて、再生時にプレーヤー上に表示するための規格です。ID3 バージョン 2 からは、歌詞などの情報もオーディオファイルに持たせることができます。本製品では、曲名情報を持っている場合に ID3 タグを認識して表示することができます。

● Windows Media Player

Windows に標準装備されているマルチメディアコンテンツ再生ソフトウェアで、音声や動画の再生が楽しめます。

Microsoft 社が無償で配布しており、最新はバージョン 10 です（2006 年 6 月現在 / ただしバージョン 10 は Windows XP のみで使用可能）。

● **USB マスストレージクラス**

USB ポートにハードディスクなどの外部記憶装置を接続するための規格です。

この規格に対応した機器は、パソコンとの間でデータ（ファイル）のアップロード / ダウンロードが可能となるだけでなく、エクスプローラなどのアプリケーションを利用してデータを読み出せます。また、USB マスストレージクラス対応機器を WindowsMe/2000/XP ではじめて使う場合に、パソコンに USB 接続するだけで自動的に認識され、ドライバーソフトウェアがインストールされます。

● **SRS WOW**

SRS WOW とは、米 SRS 社が開発した音響技術で、基本となる立体音響技術 **SRS** と、パイプオルガンの低音再生技法を活用した、使用するスピーカーやヘッドフォンの最低再生可能周波数以下の重低音を無理なく再生させる技術 **TruBass**、そして音の輪郭を明確にする技術 **FOCUS** を組み合わせて最適化したものです。特に低音域が弱い小型・小口径のスピーカー / イヤホンで音楽を楽しむときに大きな効果が得られます。

● DRM（デジタル著作権管理機能）

デジタルデータの著作権を保護する技術で、音楽配信サイトなどからダウンロード購入した WMA などのオーディオファイルは、DRM 情報が含まれています。通常、DRM で保護されているオーディオファイルはダウンロードしたパソコンでのみ再生でき、他のパソコンやプレーヤーにコピーや転送をしても再生できません。しかし、本製品は WMA ファイルの DRM に対応しており、Windows Media Player を使ってファイルを転送した場合に限り、オーディオファイルを再生できます。

ただし、DRM 情報に「ポータブルプレーヤーへの転送不可情報」や、「転送可能回数制限」などが含まれているときは、ファイルの転送や再生ができない場合もあります。このように、本製品は必ずしもすべての WMA ファイルの再生を保証するものではありません。

Windows Media Player 以外の方法（エクスプローラを使ったファイルコピーなど）でファイルを転送すると、再生制限がかかり本製品では再生できません。ファイルの転送には Windows Media Player をお使いください。

ハードウェア保証規定

本取扱説明書の注意書きおよび付属の説明書に従った使用状況で、本製品が保証期間内に故障した場合、下記の保証規定の範囲内で無料修理をさせていただきます。
以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

【注意】
この保証は本製品のハードウェアに関するものであり、何らかのネットワークサービスの利用を保証するものではありません。プログラム、データの使用、あるいは誤使用による損害または損失についての責任は負いません。

1. 保証対象

本保証書は本保証書記載の保証期間中（お買い上げ日当日より起算して半年)、本製品の本体のみを保証対象とするものです。内蔵電池および添付品類（イヤホンを含む）は消耗品となり、保証書記載のお買い上げ日当日より 14 日間の初期不良期間に限り、同様の保証を行わせて頂きます。

2. 保証の内容

(1) 製品が取扱説明書記載の通常の使用方法により保証期間中に正常に動作しなくなった場合は、弊社にて検証を行った後、無料での修理または同等商品との交換を致します。修理の為交換された旧製品、旧部品等の返却は致しかねますので、ご了承ください。なお、データの消失等については、一切保証致しかねますので、予めご了承ください。

(2) 以下のような場合には、無料での修理、または交換は致しかねます。

1）弊社製品と判断出来ない場合
2）本保証書の呈示がない場合
3）本保証書の所定事項 (お名前、ご住所、販売店欄等) の未記入、または字句を書き換えられた場合
4）本製品の自然消耗に起因する故障または損傷火災、地震、

水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷

5）お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障 または損傷
（歩行中に製品を落とすなどして破損したものについても保証対象外になります。）

6）ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷

7）取り扱い説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷

8）弊社以外で分解、改造、調整、部品交換などをされた場合

9）内蔵電池、イヤホン等の消耗品の交換

10) 本製品の外装、および内部部品が破損している場合

11) その他、修理もしくは交換が認めがたい行為が発見された場合

3. 保証対象外の有料修理または交換

（1）保証期間経過後、または上記 2 項 (2) の各項目のいずれかに該当する修理もしくは交換の申し出に対しては、弊社の判断で有料での修理、または同等商品との交換を致します。修理の為交換された旧製品、旧部品等の返却は致しかねますので、ご了承ください。なお、データの消失等については、一切保証致しかねますので、ご了承ください。

（2）次のような場合には、有料での修理、または交換は致しかねます。
この場合は修理、交換をお受けせず、送付された製品を返却させて頂きます。

1）弊社製品と判断出来ない場合

2）損傷が著しい場合

3）弊社以外で著しい分解、改造、調整、部品交換などをされた場合
4）その他交換が認めがたい行為が発見された場合

■保証期間経過後の修理について

この保証規定は、規定内で明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

アフターサービスについて

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をサポートセンターまでお送りください。

状況を確認の上、修理が必要な場合はサポートセンターよりご案内させていただきます。

シーグランドサポートセンター

- TEL：ナビダイヤル® 0570-050250
（携帯・**PHS**）03-5319-5711
- FAX：ナビダイヤル® 0570-050350
- E-mail：nsup@seagrand.co.jp
- ホームページ：
http://www.seagrand.co.jp/support/index.shtml
- 電話対応時間：

月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) 10：00 ～ 19：00

土曜日（祝祭日を除く） 10：00 ～ 17：00

●送料について

発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は、無償修理および交換の場合は弊社負担、有償修理の場合はお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が整いしだい、順次返送させていただきます。

●送付していただくもの

- 本製品
- 保証書
- 現象について記載したメモ

※保証書に購入店印、購入日の記載のない場合は無効です。

【注意】

修理の際、本体内蔵メモリに保存されていたファイルについては保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。

※ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

■ユーザー登録のご案内

シーグランドは、ユーザー登録されたお客様に対して、サポートやバージョンアップのご案内など、各種サービスを実施させていただきます。同梱されている「ユーザー登録はがき」に必要事項を記入の上、ご登録手続きをしてください。なお、弊社ホームページからもユーザー登録ができます。

http://www.seagrand.co.jp/regist/index.shtml

サポートセンターのご案内

本製品の操作上の疑問や不明点もしくは動作の不具合などは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

弊社サポートセンターにお問い合わせいただく前に、まず本取扱説明書をよく読み、特に「トラブルシューティング」(P.88 ～) をご参照ください。

弊社ホームページで製品発売後に発見された不具合やその対策などの最新情報を公開しております。インターネットをご利用できる方は、弊社サポートセンターにお問い合わせいただく前に、一度弊社ホームページの FAQ をご覧ください。

シーグランドサポートセンター

・TEL：ナビダイヤル® 0570-050250

（携帯・**PHS**）03-5319-5711

・FAX：ナビダイヤル® 0570-050350

お電話をいただいた時間によっては、サポートセンターの電話が繋がりにくい場合がございます。その場合は、誠に恐れ入りますが、しばらく時間を置いてからおかけ直しくださいますようお願いします。

・E-mail：nsup@seagrand.co.jp

・ホームページ：

http://www.seagrand.co.jp/support/index.shtml

・電話対応時間：

月曜日～金曜日（祝祭日を除く）10：00 ～ 19：00

土曜日（祝祭日を除く）　10：00 ～ 17：00

● E-mail や FAX でのお問い合わせの際には、ご連絡先や質問事項、ご利用機器の構成 (OS やパソコンの機種名、メモリ、空き容量など) をできるだけ詳しくご記載ください。

● トラブルの内容によっては、調査のためお時間を頂戴することがあります。
あらかじめご了承ください。

● Windows の使い方やパソコン固有の問題に関しては、各製品のサポートセンターへお問い合わせください。

● 弊社で動作保証している機器以外の組み合わせでご利用になられた場合の不具合に関しては、弊社ではサポートいたしかねます。

● お問い合わせいただいた順に回答させていただきますが、内容により前後する場合がございます。

個人情報保護に関するポリシー

●情報保護方針

弊社では以下の通り「情報保護方針」を定め、個人情報の適切な保護に努めます。

- 個人情報保護の重要性について、従業員に対する教育活動を実施するほか、個　　人情報保護の管理責任者を置き、適切な個人情報保護の実施、維持、継続的改善に努めます。
- 情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などを未然に防ぐよう努めます。
- 個人情報の収集、利用、提供を行う場合には、業務実態に応じた個人情報の適切な管理に努めます。
- 情報に関する法令、およびその他規範の遵守に努めます。

●個人情報の利用目的について

ご登録いただいた個人情報は、下記の目的で利用させていただく場合があります。

- サポートサービスをご利用いただく場合のご本人様の確認
- 製品をご利用いただくにあたって、弊社が必要と判断した場合のメールなどで のご連絡
- 社内統計資料作成（新製品開発での製品別利用者の年齢構成、性別構成等）
- アップグレード販売、優待販売等へのご案内

●第三者への提供について

上記目的で個人情報を利用するために必要な範囲内で、ご入力いただいたお客様の個人情報を第三者に提供する場合があります。例えば、アップグレード販売、優待販売等での円滑な発送作業を行うためにビジネスパートナーである発送・運送業者等に情報を提供する場合などです。

上記の場合以外では、事前にお客様のご同意をいただかない限り、弊社はお客様の個人情報を第三者には提供いたしません。お客様が弊社製品の販売会社に個人情報を提供された場合、その販売会社からお客様に、ダイレクト・メールやE-mail が届く場合があります。そのような情報提供を希望されない場合は、お客様が直接その販売会社に情報提供の停止を表明する必要があります。弊社は、業務委託先に対しても個人情報を保護するよう義務付けています。

但し、人の生命、身体又は財産を保護するために緊急を要する場合、司法機関、警察等の公共機関による法令に基づく要請に協力する必要がある場合、その他法令に基づく場合には、お客様の事前のご同意を得ずに第三者に提供することがあります。

索引

数字

アルファベット

A

C

D

F

H

I

L

M

P

S

T

U

W

かな

あ

い

う

お

X-REX(クロスレックス)
取扱説明書

2006 年 10 月　第 1 版
発売元：シーグランド株式会社

Printed in Korea
乱丁落本はお取替えいたします。